

# 特別例会「湯を沸かすほどの熱い愛」

## 15周年記念特別例会最終第3弾、9月13日(水)

### 例会のお知らせ

■名称／第92回特別例会『湯を沸かすほどの熱い愛』

■日時／9月13日(水) ①PM 1:50ー、②PM 4:15ー、  
③PM 6:30ー(いつもと少し時間が異なります)

■場所／加古川総合文化センター大会議室(JR東加古川駅から北へ徒歩10分、車は加古川バイパス加古川東ランプ北へすぐ)

■受付／入会手続きが終わっている方は、受付に同封の「例会参加券」をお渡しください。

入会手続きを行っていない方は、受付で4箇月分の会費(2000円)を支払い、入会手続きを終えてから、「例会参加券」をお受取りください。

■主催／加古川シネマクラブ、共催／兵庫県映画センター、  
後援／加古川市教育委員会

■その他／この例会は、特別例会として、一般の人も入場できます。

入場料金 一般／1,300円、シニア・障がい者・会員同伴者  
／1,100円、小学生から大学生まで800円

### 【例会作品データ】

■タイトル／湯を沸かすほどの熱い愛

■監督・脚本／中野量太

■出演／宮沢りえ、杉咲花、篠原ゆき子、駿河太郎、  
伊東蒼、松坂桃李、オダギリジョー

■データ／2016年、日本、125分

■ジャンル／ヒューマンドラマ

■作品／“死にゆく母と、残される家族が紡ぎだす愛”という普遍的なテーマを、想像できない展開とラストにより、涙と生きる力がほとばしる、驚きと感動の詰まった物語に昇華させた本作。自身が手がけたオリジナル脚本で商業デビューを飾ったのは、自主制作映画『チチを撮りに』(12)



が、ベルリン国際映画祭他、国内外10を超える映画祭で絶賛された、中野量太監督。脚本を読み、「心が沸かされた」と出演を決めたのは、『紙の月』(14)で日本アカデミー賞最優秀主演女優賞他、2014年の賞レースを総

なめにし、名実ともに日本を代表する女優となった宮沢りえ。会う人すべてを包みこむ優しさとしなやかさをもちながら、人間味溢れる普通の“お母ちゃん”という双葉役を、その演技力と熱量で見事にスクリーンに焼きつけました。気弱で引きこもり寸前の娘・安澄には、今もっとも注目の実力派若手女優・杉咲花。母の死に向かい合い、たくましく成長していく安澄を圧倒的な力で演じ切り、観る者の心を捉えて離しません。そして、頼りないけどなぜか憎めないお父ちゃんを演じるのはオダギリジョー、旅先で知り合った双葉の母性に触れ、人生を見つめ直していく青年・拓海役に松坂桃李他、篠原ゆき子、駿河太郎、オーディションで選ばれた期待の新人子役・伊東蒼が新しい家族の物語を彩ります。

ストーリー／銭湯「幸の湯」を営む幸野家。しかし、父が1年前にふらっと出奔し銭湯は休業状態。母・双葉は、持ち前の明るさと強さで、パートをしながら、娘を育てていた。

そんなある日、突然、「余命わずか」という宣告を受ける。その日から彼女は、「絶対にやっておくべきこと」を決め、実行していく。

その母の行動は、家族からすべての秘密を取り払うことになり、彼らはぶつかり合いながらもより強い絆で結びついていく。そして家族は、究極の愛を込めて母を葬ることを決意する。(作品ホームページから)

### 私の映画KAN

「金陵十三釵～戦火の華たち～」を観て

(2017映画大学 in 神戸にて上映)

監督は中国の巨匠チャン・イーモウです。私は初期の「あの子を探して」「初恋がきた道」の作品が好きです。2011年制作ですが日本では未公開で、今年、市民団体による上映が実現した作品です。ストーリーは、日中戦争下1937年の南京。日本軍からの迫害から逃れて、教会の建物へ逃げ込んだ女子神学生と娼婦を、米人ジョン(クリスチャン・ベール)が神父になりすまし、女学生たちを南京から脱出させようと試みます。ラスト、女学生13人は南京から脱出出来ず。しかし、女子学生を助けるために娼婦たちは……。2時間25分の上映時間でしたが、セリフ、映像、音楽に引きこまれ、チャン・イーモウの作品世界に入っていました。戦争加害者と戦争被害者。立場が違えば見方は変わるかもしれませんが、戦争加害者はいつでも胸を開き、被害者側が発するものを受け止めなければならないと思います。タイトルの「金陵十三釵」は中国古典小説「紅樓夢」に登場する「金陵十二釵(十二人の美女)」からとったようで

す。古典小説の事はよくわからないのですが、英語題は The Flower War。この映画は、永田義嗣氏の講義「抗日映画から見える日本と世界」にもなった上映で、永田氏の講義



もまた学び直しの機会となりました。(せん)

■題名／金陵十三釵

■監督／チャン・イーモウ (張芸謀)

■脚本／リュウ・ホン(劉恆)

■キャスト／クリスチャン・ベール、倪妮、張歆怡、佟大为、渡部篤郎、小林成男

■2011年(日本未公開)、中国、145分

### 第46回映画大学 in 神戸に参加して

7月28日から3日間、兵庫県私学会館で第46回映画大学が開催され、全国から22サークル143名が参加しました。加古川シネマクラブから3名が参加。今年も多彩な講師陣。香川京子さんと立花珠樹さんとの対談(「私の女優人生」…成瀬監督や原節子さん高峰さんとの出会い、フリーになって「ひめゆりの塔」に出演。小津監督・溝口監督のお話、などほっこりした口調で語っていただきました。今もきれいなかたでした。) 山田洋次監督(「今、思うこと」…4年ぶり36回目の登壇。映画大学名誉学長に就任しました。「吹けば飛ぶよな男だが」全神戸ロケのエピソードや「家族はつらいよ」「男はつらいよ」のもつ喜劇と悲劇の共通の共感 デジタルとフィルムの違いなど、また、タイトルバックの面白さなど語ってくれました) 比嘉世津子さん(「ラテンアメリカからみた映画の世界」…スペイン語映画を中心に配給 メキシコ映画界など初めて聞くお話でした) 阿武野勝彦さん(東海テレビでドキュメンタリー制作を手掛けるプロデューサー…「日本のドキュメンタリーは生きているか」と『ヤクザと憲法』上映と撮影にまつわるエピソード…よくぞヤクザの事務所に入れたものだ) 李相日監督(「映画がほんものになる瞬間」…「フラガール」・「悪人」・「怒り」撮影…例会に来ていただいたこともあります) 永田喜嗣さん(抗日映画研究家「抗日映画から見える日本と世界」と映画『金陵十三釵』上映…日中戦争下、1937年の南京が舞台 チャン・イーモウ監督 2011年作品ですが日本では未公開となっている) 二宮厚美神戸大学名誉教授(「どう見る、経済から文化まで広がる格差・貧困」)、特別講座として元町映画館支配人の林未来さんが「素人の挑戦・元町映画館7年間のあゆみ」。どの方も熱い思いがあふれ、映画界を垣間見る3日間でした。2日目の夜には、恒例の全国の映画サークルのみなさんと講師陣との交流会が開かれました。講師陣からのお土産抽選会があり、私は比嘉さんからのDVDが当たりました) 来年は、東京です。

みなさんご一緒に参加しませんか? (山本和美)

### 前回例会の報告

8月3日は、会員外の人でも観覧料を支払って鑑賞できる特別例会として、アニメ映画『この世界の片隅に』を鑑賞しました。第二次世界大戦下の広島を舞台に、大切なものを失いながらも前向きに生きようとするヒロイン すと、彼女を取り巻く人々の日常を、やわらかく暖かなタッチで生き生きと描かれていました。

参加会員 96人、明石シネマクラブからの参加者 3人、一般約 327人で合計約 426人の参加者でした。

### 明石シネマクラブ第45回例会情報

■名称／『標的の島風かたか』(2017年、日本、119分)

■解説／「標的の村」「戦場ぬ止み」と、沖縄の米軍基地問題を取り上げ続けている三上智恵監督によるドキュメンタリー。沖縄本島では辺野古の新基地建設、高江のオスプレイのヘリパッド建設、そして宮古島、石垣島の自衛隊配備とミサイル基地建設など、沖縄はさまざまな問題を抱え、反対派の住民たちによる激しい抵抗、警察や機動隊との衝突が続いている。そういった現実を描きながら、沖縄の人たちが持つ県民性なども浮き彫りにしていく。タイトルは2016年6月に米軍属女性暴行殺人事件被害者追悼集会での稲嶺進名護市長による「我々は、また命を救う『風かたか』になれなかった」の発言から取られ、「風かたか」は風よけを意味する。

■監督・ナレーション／三上智恵

■ドキュメンタリー

■日時／9月24日(日) ①AM 10:00-、②PM 1:30-

上映後各回、三上智恵監督トーク

■場所／アスパシア明石 9階子午線ホール(JR明石駅東徒歩5分)

■目的・内容／加古川シネマクラブと明石シネマクラブの交流事業として、映画鑑賞の機会を増やし新入会員を増やそうと、例会に相互参加できるようにしています。

■受付／会場受付で、①加古川シネマクラブの会員であることを証明するもの(氏名が記されている例会参加券が送られてきた封筒など)を提示し、②鑑賞希望であることを告げて、③受付簿にサインする

■明石シネマクラブ TEL 090-3860-6662

### ご意見をお待ちしています

映画の感想や意見など、このニュースへ記事をお寄せください。200-300字程度にまとめていただければ助かります。おすすめ作品をファックス、メールや例会会場のアンケート用紙でお知らせください。

加古川シネマクラブ 〒675-0101

加古川市平岡町新在家 752-46 B-313 山本方

TEL 090-9283-0435 FAX 078-935-8528

E-MAIL cinemaclub@nifty.com

http://kakogawacinemaclub.c.ooco.jp/

会員数 136人(8月3日現在)